

京都グリーン購入ネットワーク 2016年度事業計画

京都グリーン購入ネットワークの活動方針(設立目的)

1. 環境にやさしい商品・サービスを京都府内に普及しグリーン市場を拡大する。
2. 京都府内で環境にやさしい商品・サービスを提供している事業者の活動を促進する。
3. グリーン購入に取り組む消費者・事業者・行政の情報交換と活動促進の場とする。

◎京都グリーン購入ネットワークの当面の(2020年に向けた)活動目標

- ①会員の環境活動の水準を高めるとともに②会員交流の場を設け③会員他団体間の連携を強める。
→環境にやさしい商品販売・サービス提供をする会員の倍増を目指す。(2014年調査:17社・団体、回答数の32%)
→環境にやさしい商品・サービスを購入する会員の倍増を目指す。(2014年調査:26社・団体、回答数の49%)

◎広く社会に訴求力のある活動(普及、発信、ニュース性)を展開し、会員拡大を図る。

① 会員が取り組める新しい活動の展開

普及啓発活動(会員拡大)
会員交流の場を設ける
会員の取組発表、発信の
場を設ける

1 展示会・フォーラム等イベントへの出展、講師派遣

事業者、自治体、消費者等が集まる展示会・フォーラム等のイベントに出展し、会員の扱うグリーン購入商品・サービスの紹介や商品選択に関するグリーン購入の取組や仕組みを知ってもらう機会などを作ります。また、その機会等を通じて事業者、会員、自治体、消費者間の交流や消費者との連携を促し、グリーン購入・調達活動の輪を広げると共に、会員の拡大を図ります。

(1)イベントへの出展、グリーン購入商品などの展示や体験コーナーの設置

京都府環境フェスティバル等自治体や他団体が開催するイベントに出展し、会員が環境配慮型商品やサービス(地産地消の取組等含む)の具体例を紹介すると共に、商品選択に関するグリーン購入の取組や仕組みを知ってもらう機会や来場者が評価する機会を設け、事業者、自治体、消費者間また会員間の情報交換、交流を図ります。

(2)出前講座等への講師派遣

団体や大学などが行うグリーン購入・調達に関するセミナー・勉強会・出前講座等へ会員等から講師を派遣します。

会員他団体間の連携
環境活動の水準を高める

2 グリーン購入・調達の取組の進化

グリーン購入法に掲げられた商品・サービスの購入・調達に止まらず自治体、企業、学校、団体等が連携して行う地産地消の活動など「グリーン購入・調達」に資する新たな取組を京都で展開し、自治体、事業者の更なるグリーン購入活動への参加を促すと共に、取組の拡大、取組のレベルアップを図ります。

(1)グリーン購入・調達に対する意識、実践状況の進捗把握、取組促進

会員を対象に、アンケート調査を行い、京都GPN活動目標（グリーン購入・調達の実践及びグリーン購入・調達に資する商品・サービスの提供会員数の倍増）の進捗状況を確認します。

また、観光都市京都として、京都の歴史や文化、伝統、暮らし、自然、環境などを大切に、かざらないナチュラルな京都にふれる旅のひとつを観光客に満喫して頂けるよう、京都の旅館・ホテル等が京都の持続可能な観光のスタイルを考え形づくってゆく活動の進捗状況を確認します。

あわせて、グリーン購入・調達の取組の更なる進化を目指して、イベント・セミナーなどへの来場者や団体会員の協力を得て、非会員の事業者、市民に対して、グリーン購入・調達に対する意識、実践状況、グリーン購入商品・サービスの製造・販売・提供状況、持続可能な地域づくりにつながる商品・サービスの開発や普及策に向けた要望などを調査し、その結果を活用して会員による取引、調達の促進を図ります。

(2)地産地消活動の推進

グリーン購入・調達の取組向上に資する情報の Web 掲載、事例掲載等による会員の活動紹介を通して、活動の拡大、取組のレベルアップを図ります。

特に、自治体、企業、学校、団体等が連携して取り組む社員食堂や学生食堂などで社員・学生の健康増進や低炭素型食材の利用促進など地産地消につながる活動の普及・拡大と共に会員等の取組のレベルアップを図ります。

会員交流の場を設ける 環境活動(事業者)の水 準を高める

3 見学会・セミナー・交流会等の開催

グリーン購入・調達の普及を図ると共に、事業者等による新たなグリーン購入活動につなげていくための先進的な環境への取組を行う事業所等への見学会、企業のCSR活動も絡めた資材調達、エシカル購入、サステナブル公共調達などに関する事例発表・セミナー・交流会の開催及び自治体及び商工会などと連携した地域活性化と結びつくグリーン購入の紹介等取組支援を行い、新しいビジネスマッチングを生む場を創り出します。

(1)見学会の開催

先進的な環境への取組を学ぶ機会となる事業所の見学会等を近隣の地域 GPN 等と連携して開催します。

(2)事例発表・セミナー・交流会の開催

地域の環境施策、地産地消の取組、持続可能な開発のための 2030 アジェンダ(SDGs)にもとづく国連「持続可能な消費と生産(SCP)10年計画枠組み等」に掲げられた国際的なグリーン調達に関する企業活動や消費者運動を紹介するセミナー・交流会を開催し、会員の環境活動の水準を高めると共に交流を図り、事業者・団体間の連携を図ります。

② 自治体の取組支援と自治体との連携活動の推進

会員他団体間の連携
環境活動(自治体)の水準
を高める

4 京都府内自治体のグリーン購入促進支援

グリーン購入・調達制度が構築できていない京都府内自治体に対して、グリーン調達方針(社会貢献企業調達も含む)やグリーン購入の取組促進を盛り込んだ諸計画等の策定、環境マネジメントシステムの構築、グリーン入札制度の導入等実践を促すための課題把握調査、組織的取組に向けた支援、職員研修を行います。

(1)自治体調査・組織的取組支援

グリーン購入・調達未実施の自治体を対象に取組課題のヒアリング調査、他の自治体の事例紹介や取組方針や指針案の提供など組織的取組に向けた実務支援(助言)を行い、グリーン購入・調達未実施自治体を減らし、持続可能な地域づくりを促進します。

(2)研修会の開催

自持続可能な地域づくり(社会的責任)を果たすグリーン調達方針の策定の意義や地域活性化につながるグリーン購入・調達活動、環境マネジメントシステムの最新の動向等をテーマに庁内での取組が円滑に進むよう自治体職員向け研修会を開催します。

③情報発信(広報コミュニケーション活動)

普及啓発活動(会員拡大)
広報

5 会報(京都GPNニュース)の発行やウェブサイトからの発信 他

消費者や企業・団体に、グリーン購入の取組に対する理解と協力を得るための情報発信を行います。

■活動例

(1)京都GPNニュースの発行

年2回程度発行します。

(2)ウェブサイト等による会員活動の発信、配信

京都GPN及び会員の活動をメール、京都GPNのホームページ、フェイスブックを通して、適宜発信、配信します。